

S06-THA02 アジア大会1998/バンコク・外伝

1998年のアジア大会はタイ・バンコクで開催された。漕艇会場はバンコク郊外のリゾート、パタヤの貯水池だった。私は、4日間ほど観戦に訪れた。

当時、バンコクは経済不況だったが、高層ビル、新交通、ハイウェイの建設ラッシュだった。一時は開催も危ぶまれたが、開けて見ればなんとかなった？のが、いかにもタイらしい。



バンコクからバスで南東に2時間行けば、ボートやビーチバレーなどの会場のパタヤ。漕艇会場の貯水池は、タイ海軍が威信をかけて整備したものである。(ただ、2005年の岐阜・世界選手権の折、タイのコーチに聞いた限りでは、もうその貯水池は荒れ果てて、ロウイングには使っていないとのことだった。) 最終日、コンディションもよく、レースは順調に進んだが、練習日はひどいコンディションだったようで、荒れることもあるようだ。沿岸地域なのでしかたがないか？



観客席には日の丸も。でもほとんどが選手の家族か協会関係者だけのようだった。あと日本人といえば、少数の報道関係者だけか。会場全体としても観客数は日に千人はいかなかったのではないか。なおビーチバレーの方にはわんさか観客が押しかけていた。アクセスの道路は大渋滞だった。



女子1×の表彰。銅メダルの狩野選手。お疲れさまでした。金メダルは中国。このあと何度も中国国歌を聴くことになる。



女子軽量2×の表彰。銀の岩本・杉山組。



男子2×の銀、武田・三本組。銅は北朝鮮。選手の表情は嬉しさの半面、緊張感を感じる。彼らの国の実状を思うと、スポーツが本当に交流と平和の架け橋になることを願ったが(当時はまだ拉致問題さえ公に認めず、日本政府も消極的だった。)



男子4-の表彰。日本(岡本・村井・西岡・水谷)は銀。



漕艇コース: N12° 55' 30" / E100° 57' 28"